

## 令和4年度 狭山市立笹井小学校 学校関係者評価表

※ 学校が行った自己評価の結果及びそれを踏まえた今後の改善方針について評価する。						
※ 【評価の目安】 A：よくできている。 B：概ねできている。 C：あまりできていない。 D：できていない。						
領域	番号	評価項目	学校自己評価		学校関係者評価委員から	
			評価	説明	各領域ごとに普段感じられていることをご記入ください。	
学校運営全般	1	学校の重点目標が明確である。	A	・校長の経営方針のもと、「チーム笹井」として学校、学年、学級が共通理解をもち足並みを揃えて学校運営が進められた。 ・教育心理検査(Q-Uテスト)の学級生活満足度が、(平均72.3%全国42.8%)である。また、年2回実施しているが、各クラスの満足度伸び率は、13%アップであり、年間を通して、どのクラスも楽しい学級づくりに努めることができた。学校評価保護者アンケート94.7%	AAAAAA	・校長先生の経営方針に基づいて各担当の先生が一体感をもって学校運営が進められた。さらに、この運営活動がすべての担当レベルでP.D.C.Aが明確にされ、さらに共有されて行っていると思います。そうすることでR5年度の新たなPが理解され、共有できると思います。
	2	児童は、学校生活が楽しいと感じている。	A	・教育心理検査(Q-Uテスト)の学級生活満足度が、(平均72.3%全国42.8%)である。また、年2回実施しているが、各クラスの満足度伸び率は、13%アップであり、年間を通して、どのクラスも楽しい学級づくりに努めることができた。学校評価保護者アンケート94.7%	AAAAABA	・登下校の指導場面や挨拶デー、校内掲示の様子から先生方の協働体制がよくわかる。
	3	教職員は、協力して教育活動に取り組んでいる。	A	・職員は相互に尊敬しあう風潮があり、雰囲気も良く仕事への意欲に繋がっている。 ・教職員も児童と共に清掃活動を行い、見届けができています。無言清掃を徹底させている。	AAAAAAA	・校長先生が先頭に立ち各職員が丸となって児童に向き合っている。 ・子供たちの登校時、授業時様々な場面で笑顔が垣間見えている。 ・限られた時間の中で先生が子供たちと時間を共有していただいている。 ・施設の大きさに対して管理者が不足している。
	4	清掃が行き届き、学校がきれいである。	A	・施設設備の瑕疵による事故は、一度もなかった。校庭整備では、特に芝生の管理について、ボランティアと連携し計画的に進めることができた。	AAABAA	・開校41周年目を迎え各所に痛みが表れている。 ・運動会などの行事を見ていて、先生方のチームワークの良さを感じました。
	5	学校の施設・設備は安全に管理されている。	A		AAABAB	・環境整備には、PTAの方々、近所の住民、校務員さんの尽力も大きい。地域との連携が必要に思う。学校も今一歩地域との貢献が必要と思う。 ・学校評価が素晴らしいです。教職員が互いを認め合える職場は、児童に必ず良い影響があるはず。自己評価の下限、その他に「先生方が、放課後気軽に情報交換がされている素晴らしい職場環境」とあります。クラスの児童のことを話せて、その共有し合える職場なら、児童にとっても、担任にとっても前向きになれるそうです。 ・運動会での先生方の活躍、相互の協力的な動きに校内での空気の流れがとても良いのだと感じ日頃のコミュニケーションが大事にされているのだと思いました。
学習	6	教師は、児童が興味関心のもてる授業、わかりやすい授業を実施している。	A	・すべての学級で落ち着いた雰囲気での授業が実施されている。ICTの活用や具体物を使った授業を通して、興味関心を持たせ、楽しみながら授業を進めた。保護者アンケート(わかりやすい授業をしている90%)	AAABAA	IT社会に通用する人材育成に関して①学校の先生のスキルアップを最重要課題として取り組むべきと考えます。(早急に) ②次の子供たちにICT教育を楽しみながら教育する。時代の流れ、期待されるスキルを子供たちに明確にしてほしい。
	7	児童は、落ち着いて学習に取り組んでいる。	A	・各種の学力調査を分析し、指導改善に努めている。 ・学校課題研究「文章を正確に読み取り内容を深く理解し考えを伝えることができる児童の育成」に取り組む読解力の向上を図っている。	AABAAA	・「令和の日本型教育」の答申など新たな要請があふれる中、従来の日本型学校教育の不易の部分大切にしながら先生方が日々取り組んでいる姿が伺えた。笠松さんのスマホの体育館での授業でも落ち着いて意欲的な児童の様子に好感がもてました。
	8	児童は、基礎的基本的な学力を身につけている。	B	・家庭学習時間を、低学年は30分、中学年は40分、高学年は60分をめやすと考えて進めている。60分以上が昨年度と比べると減少している。また、10分以下という学年もあり改善が必要である。	BBBBB	・ギガスクール構想のもとパソコンが一人一台支給されたが機能の生かし切れていない。 ・授業風景を見る限り子供たちは落ち着いて先生の話を聞いている。
	9	児童は、家庭学習の習慣を身につけている。	B	・英語意識調査では、英語が楽しい・どちらかというくらい楽しいと答えている全体の割合は95.6%で、1～4年については100%と回答している。英語が好きな全体の割合も90%を超えている。ただ、昨年度に比べると低下している。	BBBBB	・家庭での勉強する姿を見ないので定着しているとは感じられない。 ・「県学力学習状況調査の結果」を見ると、伸びる部分は、まだ沢山あると思います。そして、授業参観した時の印象として、子ども達は皆、一生懸命に授業を受けており、また、楽しそうに勉強をしていたので、良い結果につながると思います。
	10	児童は、英語活動をとおして積極的にコミュニケーションを図ろうとしている。	B		CBBAB	・教員の児童との関係が良好であることが学習・学力の向上につながる。笹井小はそれが醸成されている。 ・考えはまとまっていらないが廊下スペースを学習に活用してみたい。
規律ある態度	11	児童は、進んであいさつをしている。	B	・朝の登校のあいさつについては、できる班とできない班で二極化している。学校に来れば挨拶ができる。(県学調アンケート・4.5.6年平均あいさつ81.6% 全国76.4%) さらに、主体的に気持ちのよいあいさつができるよう指導していく。	CAABAB	・通学路では進んであいさつをしない。 ・他校との比較になるが登校時の挨拶の声は、笹井小は多いほうである。
	12	児童は、場に応じた言葉遣いができている。	B	・児童の丁寧な言葉遣いの意識は、(県学調アンケート4.5.6年平均86.5%)であり、埼玉県の達成率85.0%を超えることができた。さらに、人権感覚を意識した優しく思いやりのある言葉遣いを徹底していきたい。	ABABAB	・2学期の交通安全教室に参加した際に指導員と片づけをしている状況の中、先生の一言の後、6年生がそれぞれができること(片づけの手伝い)を捜し、すばやく行動していた。その時コードリールを止めていたガムテープを、私がとっていると男児が手を出して「片づけます」と言ってくれた場面に心から感心しました。
	13	児童は、時間を守って生活している。	A	・「授業開始時刻を守るの意識」94.3% 「掃除、美化活動での意識」90%	ABBAAB	・あいさつのできる子とできない子が両極で分かれている。 ・登校時間に間に合うように登校できていることから時間を守って活動できていると思う。
	14	児童は、きまりを守って生活している。	A	教師は清掃活動等、自ら手本となる規範意識を高めた指導を行っている。	ABBAAB	・大きなトラブルが起きていないことから決まりを守っていると思われる。 ・朝の通学時など、子ども達から大きな声であいさつをしてくれます。
	15	教師は、自ら手本となり、規範意識を高めている。	A		AABBAAB	
健康・体力	16	学校は、児童の体力を高めている。	A	・新体力テストの総合評価A+B+C 県の割合男子74.7% 女子82.0% 本校男子85.9% 女子87.5%	AABBAAA	・運動会久しぶりに一日参観させていただきました。児童の真剣な表情と先生方の機敏さと協調性に感動！！すぐ帰るつもり(失礼)が帰れませんでした。
	17	児童は、体育や外遊びに意欲的に取り組んでいる。	A	・コロナ禍のため、運動が制限されたが、朝マラソンや体育授業の中でのサーキットトレーニング等、コロナ禍では縄跳び等の取り組みを年間を通じて行ってきた。	AABAAA	・朝マラソンなども再開しているみたいで、いいと思います。 ・校庭を元気に走り回っている姿を見かけることが多く、学年の垣根を越えて楽しく楽しく遊んでいる。
	18	児童は、健康を意識した生活をしている。	A	・保健学習「生き生きタイム」「健康な生活」等への児童の関心が高まりつつある。 ・家庭と連携して医療勧告の治療率を上げていく。	ABAAB	・休み時間に体を動かして遊ぶ活発な様子を見ると、体力の向上につながっているように思います。
地域との連携	19	学校は、教育活動に関する様々な情報を積極的に提供している。	A	・地域、PTAの協力が大変多く、良好な関係が保たれている。PTAバザーも公開日に行うことができた。 ・どの教職員も保護者等と連絡を密に取り合い、連携し、保護者の信頼を得ている。	AABAAA	・PTAを中心とした学校支援は、学校と保護者との強い信頼関係があり、素晴らしいことだと思います。CS会議の活動で5項目の重点画題が確実に進められている事は素晴らしいが、ペースが遅いと思います。また、先生がDX/ICTの勉強を自主的に行うべきだと思います。 ・スクリレや学校運営協議会の運営など保護者や地域を意識した学校運営が行われている。
	20	学校は、保護者や地域と連携・協力し、教育活動を行っている。	A	・今後も学校公開日や参観日、HPやブログ(今年度開設)学校だより、スクリレを通して「開かれた学校」づくりを目指す。 ・コミュニティスクール(学校運営協議会)を軸に笹井地域の良さと教育資源を生かす開かれた学校づくりが推進できた。(マーチング活動・安全指導・DX/ICT支援・平和学習・環境整備)	BABBBAB	・コミュニティスクールとしての活動が少しずつ実を結んできたが、体験の場を地域が連携して設けていくことが子どもたちの成長には必要不可欠であると感じます。 ・スクリレを使っている情報発信で、学校の様子を知ることができて良いと思います。